



原町小だより 「はらまち」

川口市立原町小学校
全校児童数423名

— すべての子供の学びを保障する 笑顔あふれる原町小学校 —

HPアドレス <https://haramachi-kawaguchi.edumap.jp/>

「秋季大運動会」を終えて

加田 明

10月23日に行われた「秋季大運動会」は天候にも恵まれ無事に終わることができました。

今年度の運動会は、残念ながら地域の方への公開は自粛させていただき、保護者の皆様も2名に限定させていただきました。密を避けるため、ブロックごとに時間をずらし、保護者の方にもご理解ご協力を得ながらの2年ぶりの開催となりました。PTAの役員や係の皆さまには、終日お力添えをいただき心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

短い期間ではありましたが、子供たちは今までの練習の成果を発揮して、元気いっぱい表現・競技をすることができました。様々な活動が新型コロナウイルス感染症のために制約され続けてきましたが、当日はたくさんの保護者の方の応援も受け、気持ちを一扫するように子供たちは一生懸命にそして直向きに頑張っていました。その姿に感動を受け、温かな目でそれを見守る人たちと気持ちが一体となった素晴らしい運動会となりました。子供たちの頑張る姿に胸が熱くなられた方も多かったのではないのでしょうか。

子供たち自身も一人一人が自分の役割を果たし、全力で取り組むことの大切さと、仲間と協力し、心を合わせて演技し、互いに思いやりの心をもって応援し合うことの喜びと大切さを学び合っていました。この運動会を通して学んだことをこれからの学校生活に生かしてほしいと願っています。

次は11月19日「校内音楽会」、20日に「公開音楽会」が行われます。そこでも子供たちの意欲的で主体的な取り組みを期待したいと思います。

学校行事には教室で行う授業だけでは身に付けることのできない大切な役割があります。子供たちは仲間と活動する行事を通して、集団や社会における生活や人間関係づくりを学んだり、自己の生き方について考え、自己実現を図る態度を養ったりします。対話を通じて、時には対立したり、衝突したりするなかで育まれる部分が多く、教師をはじめとする大人がそれを仕切ってしまうのではなく、子供自身が主体的に考えて実践することを大切にしなければなりません。大切なことは、成功したり失敗したりを繰り返しながらそれを「学び」に変えていくことであり、大人の役割は一人ではなかなか超えられないハードルに出会ったときに仲間とともにそれを乗り越えるための支援を行うことです。行事を通して「社会の中でよりよく生きていける力」を身に付けさせていきたいと思っています。

